

第 13 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2021・11・4

出席者 会長 ○金子 副会長・理事長代行 ○河野
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ×土方 ○齋藤 普及 ○堀川 ○竹村 ×小宮
競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

広報委員会/土方委員長は都合により欠席、齋藤副委員長が代理出席。

11月教室再開までは普及委員会の副委員長・委員についても出席とする。(運営規定第2条③適用)

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 11月6日(土) 令和3年度第1回体育協会一日研修会参加者報告
- 2) 11月14日(月) 小平～多摩湖歩け歩け会参加について連絡(広報委員会/菊地委員)
- 3) 11月12日(金) 令和3年度第4回一般社団法人小平市体育協会代表委員会参加
・令和4年度体育施設利用計画書の提出

Q1→東京都の新型コロナウイルス感染症リバウンド防止措置が10/24(日)期限となります。10/25(月)～の体育館プールの入場制限(更衣室6名まで、プールは1レーン6名で最大36名まで)が緩和されるのかどうかの体協への問い合わせと回答をお願いします。

来年度の記録会準備、予算立案、教室運営などに大きく影響します。

A1→11月2日より1レーン8名、更衣室8名を公表しています。

Q2→体育協会令和2年度収支決算書を確認しての質問

収支予算が72,785,000円に対して決算額は60,028,462で増減12,756,538円もあるにも関わらず、積立金200,000円は予算通り執行し、積立金合計で24,779,673円を内部留保している。

積立金の使用目的をお聞きしたい。

A2→少し時間をください。

2. 東京都水泳協会関係

- 1) 2021年度第2回基礎水泳指導員養成講習会・検定会

【講習会】

<日程>

学科 2022年1月15日(土)・16日(日) 9:00～16:30

実技 2022年1月19日(水)・24日(月)25日(火)・28日(金) 19:00～21:00

<会場> 東京辰巳国際水泳場 <定員> 40名

<申込期間> 2021年11月22日(月)～11月26日(金)

【第2回検定】

<日程> 2022年2月6日(日) 9:00～12:45

<会場> 目黒日本大学中学校・高等学校

<申込期間> 2021年12月17日(金)～24日(金)

※水協HPに掲載済み。

- 2) 板橋区水泳連盟から、水協ホームページの都水協の情報を流している件について、問い合わせがありました。板橋水連でも指導員不足のため、小平水協のHPをお手本にして掲載したいとのことでした。都水協のリンクの許可をいただいていることも説明し、お勧めしました。電話いただいた方は、都水協指導者委員会菊地委員。

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 教室再開に向けての指導員会議 10月16日(土)13時~福祉会館
出席:三役 理事 2021年度指導員 松尾指導員 鈴木(良)指導員
欠席:堀川理事 竹村指導員 水野指導員
→議事録はメールにて配信済。
- 2) 第2回三役・運営本部長会議 11月2日(火)19時15分~体育館第1会議室
→提出した議事録の説明を行った。
- 3) 教室会員10月度退会による2020年2月27日教室会費返金処理
 - ①金曜夜間 関根和子 返金額:2500円
 - ②火曜午前 奥澤みゆき 返金額:2500円
 - ③水曜ジュニアI 大場太耀 返金額:1750円
 - ④水曜ジュニアI 山本澄玲 返金額:1750円
 - ⑤水曜ジュニアII 細谷亮太郎 返金額:1750円
 - ⑥火曜ジュニア 山崎音亜 返金額:1750円→管理台帳回覧にて確認を行った。
- 4) 10月27日(水)中條正会員よりメールアドレス変更
正会員名簿管理台帳を修正しました。
- 5) プール用マスク在庫管理(10月31日現在)
Lサイズ⇒0枚 Mサイズ⇒7枚
→管理台帳は関係者へ事前にメール配信済

各教室の10月31日現在の予備品枚数

火曜午前⇒2枚 火曜午後⇒2枚 火曜ジュニア⇒3枚(1名キャンセルの為)
水曜午前⇒2枚 水曜午後⇒2枚 水曜夜間⇒2枚 水曜ジュニア⇒3枚(1名キャンセルの為)
木曜午前⇒2枚 木曜シルバー⇒2枚 木曜ジュニア⇒2枚
金曜午前⇒2枚 金曜シルバー⇒2枚 金曜ジュニア⇒3枚(1名キャンセルの為)
水中ウォーキング教室⇒1枚

体育館キャビネット(各教室予備品) Lサイズ⇒3枚 Mサイズ⇒3枚

- 6) 10月31日現在の2カ月教室の在籍状況

11.12月教室(定員12名)

火曜午前⇒12人 火曜午後⇒12人(1名欠員募集)
水曜午前⇒11人 水曜午後⇒12人(4名欠員募集) 水曜夜間⇒12名(4名欠員募集)
木曜午前⇒12人 木曜シルバー⇒12人
金曜午前⇒12人(5名欠員募集) 金曜シルバー⇒12名(1名欠員募集)
火曜ジュニア⇒11人 水曜ジュニア⇒11人 木曜ジュニア⇒12人 金曜ジュニア⇒11人

欠員による収入減:成人シルバー 1人×5300円=5,300円
ジュニア 3人×4300円=12,900円 合計:18,200円

→欠員からの入会者15名は従来の市民水泳教室の途中募集では考えられない数字結果となった。

理由は以下と考えるが、今後の教室開催の参考にする。

- ①新型コロナによる教室開催不可が長期間だったので、久しぶりの開催における期待感。
- ②2か月教室が参加しやすかった。

2.3月教室

火曜午前⇒12人 火曜午後⇒12人
水曜午前⇒11人 水曜午後⇒8人 水曜夜間⇒8名

木曜午前⇒10人 木曜シルバー⇒12人
金曜午前⇒10人 金曜シルバー⇒10名
火曜ジュニア⇒12人 水曜ジュニア⇒11人 木曜ジュニア⇒11人 金曜ジュニア⇒11人

- 7) 11月12月 2か月教室の開催時間変更（リバウンド防止措置緩和により行政側からの要請）
成人午前 9:00～10:50⇒9:15～11:00
成人午後・シルバー 13:20～15:10⇒14:00～15:45
成人水曜夜間 17:40～19:30⇒17:20～19:00
火曜木曜金曜ジュニア 17:40～19:30⇒16:50～18:30
水曜ジュニア 15:30～17:20⇒16:00～17:40
→教室会員への連絡は金子会長・清水運営本部長から電話・メールにてご連絡差し上げた。
- 8) 10月みずほ銀行口座会計報告 →次回理事会で報告
- 9) 10月ゆうちょ銀行口座会計報告 10月末残高:121,532円

→管理台帳を回覧にて確認を行った。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会

- 1) 10/16(土)2か月教室指導者会議にて水協だより「スイスイ」号外を教室会員へ配布用として各教室担当指導員へ配布した。(12枚+予備2枚 13教室)
- 2) 10/25(月) 第3回水中ウォーキング教室の写真撮影を行いました。写真は水協Googleフォトに保存しました。
- 3) 11/2(火) 第4回水中ウォーキング教室募集ポスターを3階プール横壁に掲示しました。11月からプール団体使用区分・時間変更がありましたので手書きで修正したものです。

6. 普及委員会

- 1) 第4回水中ウォーキング市報掲載 11月20日号、開催時間変更済み

→募集方法などは協議事項へ

- 2) 2か月教室開催時の申し送り事項
 - ①教室用事務用品をキャビネットN020に収納。
 - ②貸し出し用水着等は、3階通路の受付机に収納。
 - ③暖房機2台、ライト1台、受付用アクリル板も、受付機の所に収納。

※収納方法等適切であるか検討が必要なので普及委員会で対応とする。

- ④2か月教室プール承認書及び関係資料をキャビネットN019に収納。

7. 競技委員会

- 1) 第1回競技委員会を11/28(日)or12/5(日)いずれも午前か午後で委員に調整中。場所は福祉会館予定。

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

- 1) 東京都マスターズ大会(50m)2021
11月20日(土)・21日(日) 辰巳国際水泳場
エントリー者: 小柴常雄 伴 敏江 金子忠司

11. その他報告事項

- 1) 10月14日(木) 会長宅へ競技会公式記録のHP掲載について問い合わせ対応について
前回理事会での決定事項をご本人へ10月19日(火)お電話差し上げましたが、「現在使われていません」
で連絡不可。
- 2) 関口真美子正会員の退会について。
退会届が10月16日付け、今年度限りで退会すると提出され、本理事会で受理した。

B: 協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし
2. 東京都水泳協会関係 なし
3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 2月3月教室欠員への対応
成人シルバー
①11月12月教室参加者からの欠員募集
②市報及びMfaceでの募集時期

⇒①は金子会長担当で募集文面を作成し次回理事会で提出する。
応募状況を確認してから②を行う。

ジュニア教室

- ①入会待ちから補欠をピックアップすると前回の理事会で決定済

⇒堀川委員長担当で補欠者のピックアップを行う。
- 2) 2月3月火曜夜間・金曜夜間教室のスケジュールなど
①指導員確保(確保後に保険や指導員プール用マスク購入)

⇒早急に堀川委員長担当で募集を行う。

②応募内部 Mface 募集

⇒火曜・水曜・金曜夜間教室会員へメール及び郵送にてお知らせ後に Mface にて募集を行う。
文面作製担当は堀川委員長担当とし、次回理事会で提出する。

③応募外部 Mface

⇒②の結果によって欠員募集を行う。
- 3) 令和4年度版市民活動団体データ集「むすぶ」及び「市民活動団体一覧」へのデータ提供について

⇒提出で承認。データ作製は清水運営本部長とする。
- 4) 第4回水中ウォーキング教室開催までの広報活動から募集まで
①11月5日(金)⇒水協HPへ募集ポスター(広報委員会作製)・写真入り案内を公開
②11月17日(水)⇒水協HPへ市報原稿を含めて公開
③11月20日(土)⇒0:00からMfaceにて募集開始

⇒提案通り承認
- 5) 2か月教室における同意書のe-mailの取扱い
①利用目的
②緊急時連絡先の下にあるので緊急時連絡先と勘違いしている教室会員がいた。

⇒利用目的は「教室開催期間のみの連絡ツール」とする。また、Mface でも申込はメールアドレスが必須の為、同意書への e-mail 欄は削除とする。

6) 2021 年度基本方針の PDCA について (第 5 回理事会残案件)

基本方針の重要事項について 3 カ月毎にチェックを行う。

step1→4 月～6 月 step2→7 月～9 月 step3→10 月～12 月 step4→1 月～3 月

※2022 年度総会にて 2021 年度総括

【step3】10 月～12 月

2021 年度も緊急事態が継続している場合の協会運営 (財源)

P (計画) ⇒11 月から 2 か月教室が再開する。当初は 9 月からの教室再開で予算見直しを行ったが実行ベースで予算見直しを行う。

D (実行) ⇒11 月会計会議で予算見直しを説明する。

C (評価) ⇒

A (改善) ⇒

2021 年度も緊急事態が継続している場合の協会運営 (人材・組織)

P (計画) ⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営 (人材・組織) に特化して検討

D (実行) ⇒第 11 回理事会にて「指導員確保」について基本的考え方を明確にした。継続して協議を行う。

C (評価) ⇒

A (改善) ⇒

税金対応

P (計画) ⇒教室再開に伴い報償費支払い対応及び税金対応

D (実行) ⇒

C (評価) ⇒

A (改善) ⇒

⇒税金対応へ源泉徴収票発行を加える。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

- 1) 2022 年度 市民水泳教室 体育館定期利用計画書について
別途資料参照

⇒日程については承認とするが以下は修正し、関係者へメール配信し再確認とする。

①市民水泳教室のジュニア時間枠を 16:20～18:00→16:30～18:30。

②水中ウォーキング教室は日程のみとする。

③タイトルは①②とも体協提出資料を追記する。

- 2) 第 4 回水中ウォーキングからの募集方法など

⇒以下で承認

①応募は Mface を基本とする。

②同意書も Mface からの提出を基本とし、データについては教室別に紙ベースで指導員へ提供する。

Mface 作製担当は河野副会長とし、内容は金子会長から提供とする。

③ガイドラインなど郵送物は水協 HP 閲覧かメール配信を基本とする。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会

- 1) 2022 年度 都育成事業 温水プール等 体育館定期利用計画書について (別紙参照)

前回理事会の意向を踏まえ、ジュニア初心者月曜教室の初日を1週間早め、5月16日に変更しました。

⇒提出資料で承認

2) 第12回理事会残案件 スタッフブログへの対応についての提案

2021年9月以降のスタッフブログについて(第11回理事会より継続案件)

2022年2月担当の都育成事業特別委員会担当者よりSDカードを郵送する時に担当不可の連絡があった。

都育成事業内で担当者を決めて次回理事会にて報告と第11回理事会で決まった。

【第11回理事会決定事項】

スタッフブログは、各担当委員会の輪番制や、教室会員へ展開する為に、教室に入る指導員には担当するなど、理事会でルールを決めている事である。

ルールを変えるのであるのであれば提案をして頂きたい。

⇒継続審議

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事項

1) 指導員確保について(第11回理事会残案件)

【第11回理事会決定事項】

意見要望を収集し以下の①②がハードルを高くしている原因である。

今後は①②とも必要条件としない。詳細は継続審議とする。

①指導員資格 ②正会員

【今後の進め方】

①協会としての「目的及び事業」を検討及び確認が必要

第3条 本会は水泳普及の推進母体となり市民の体位向上をはかり、あわせて会員相互の親睦をはかることを目的とする。

第4条 前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 水泳大会および記録会等の競技会開催
- (2) 水泳教室の開催及び指導者の育成
- (3) 水泳技術に関する研究
- (4) 安全水泳の指導・普及
- (5) 各種水泳競技会への参加
- (6) 機関紙の発行
- (7) その他本会の目的達成に必要なこと。

②短期・中期・長期計画を明確にする。

【短期】

- (1) 2022年度教室に対する指導員確保
- (2) 指導員会議などで現状と指導員資格・正会員のハードルがなくなった事を説明
今までの教室運営が出来なくなった現状を報告し共通認識を持ってもらう。
- (3) 現在、理事会へ指導員出席を要請している。意見をお聞きする。
- (4) 指定管理者と連絡会議を行い。小平市民総合体育館温水プールの利用者にとって必要な教室運営を検討する。

【中期(5年後)・長期(10年後)】

- (1) 現在の正会員年齢構成から10年後の平均年齢が78歳となる。
正会員の年齢構成を下げないことには協会の維持は不可能である。
協会そのものの「目的や事業」に対する中期・長期のビジョンを明確にし、目的と事業の選択が必要。

⇒本理事会に出席のジュニア指導員より意見要望を頂いた。

①ジュニアは5.6年生が多いので遅刻が多いので、庶務受付時間と指導への時間配分のバランスが難しい。

⇒2021年度理事会には以下日程で指導員へ出席要請を行うので、普及委員会からのお聞きしたいテーマは事前にお知らせする。

2) 次回以降の理事会出席要請について（第8回理事会残案件）

コロナの影響で事業が開催出来ていない為、三役理事以外との意見要望をお聞きする機会が少なかった。今年度は理事会に出席して頂く必要がある。第11回理事会で承認され、第19回～23回出席対象者へのメール連絡はこれからとなるが、対象者の確認。

⇒本理事会時点の各委員会で2021年度指導員へ入っていない委員を対象とする。

第12回～18回理事会は提案通り。

第19回～23回で以下の指導庶務に入っていない委員及び役員を対象として1回以上出席して頂く。

第12回理事会（10/16）⇒普及委員会 午後から指導員会議

第13回理事会（11/4）⇒普及委員会

第14回理事会（11/18）⇒会計担当

第15回理事会（12/2）⇒2021年度水中ウォーキング教室担当指導員

第16回理事会（12/16）⇒2021年度ジュニア指導員

第17回理事会（1/6）⇒2021年度成人シルバー指導員

第18回理事会（1/20）⇒会計担当・監事

第19回理事会（2/3）⇒

第20回理事会（2/17）⇒2021年度成人シルバー指導員

第21回理事会（3/3）⇒2021年度ジュニア指導員

第22回理事会（3/17）⇒

第23回理事会（4/7）⇒監事

3) 次回理事会は河野副会長が都合により欠席となるが日程などについて

⇒修正予算及び2022年度に特化した理事会の為、予定通り開催とする。

次回理事会 11月18日（木）19時15分～ 体育館第2・3会議室
2022年度予算に特化した理事会 各委員会会計担当も出席